令和3年度　ネットワークコア運営協議会構成員名簿

資料１－１

令和3年4月1日現在

大学名	所　属	氏　名	担当	FD専門部会委員	SD専門部会委員
徳島大学	高等教育研究センター教育改革推進部門　准教授	吉田　博	FD	○	
	高等教育研究センター教育改革推進部門　助教	飯尾　健	FD	○	
	高等教育研究センター教育の質保証支援室　助教	塩川　奈々美	FD	○	
	総務部　人事課長	髙曽根　宏明	SD		○
	総務部人事課　副課長	中島　直美	SD		○
	学務部教育支援課　教育企画室長	川野　晋資	事務		
	学務部教育支援課　専門職員	齋藤　京子	事務		
香川大学	大学教育基盤センター能力開発部長　教授	石井　知彦	FD	○	
	大学教育基盤センター能力開発部　准教授	葛城　浩一	FD	○	
	大学教育基盤センター能力開発部　准教授	佐藤　慶太	FD	○	
	大学教育基盤センター能力開発部　准教授	西本　佳代	FD	○	
	大学教育基盤センター能力開発部　特命講師	小坂　有資	FD	○	
	教育・学生支援部修学支援グループ　チーフ	島　明日香	FD		
	教育・学生支援部修学支援グループ　グループ員	小橋　美幸	FD		
	企画総務部給与福利グループリーダー	和泉　佐知代	SD		○
	企画総務部給与福利グループ　チーフ	宮崎　慎也	SD		○
	教育・学生支援部学務グループ　チーフ	安岡　嗣美	事務		
	教育・学生支援部学務グループ　グループ員	衣畑　俊希	事務		
高知大学	大学教育創造センター　センター長　教授	塩崎　俊彦	FD	○	
	大学教育創造センター　准教授	杉田　郁代	FD	○	
	大学教育創造センター　講師	高畑　貴志	FD	○	
	大学教育創造センター（兼務）　講師	俣野　秀典	FD	○	
	総務部　人事課長	田所　佐史	SD		○
	総務部人事課　専門員（労務担当）	有友　幸代	SD		○
	総務部人事課労務管理係　主任	市川　美波	SD		
	学務部学務課　専門員（教育支援担当）	吉岡　瞳	事務		
	学務部学務課総務係　係員	山本　詩乃	事務		
	学務部学務課総務係　事務補佐員	廣末　和香子	事務		
愛媛大学	教育・学生支援機構教育企画室長　教授	中井　俊樹	議長・FD	○	
	教育・学生支援機構教育企画室　副室長　講師	仲道　雅輝	FD	○	
	教育・学生支援機構教育企画室　講師	村田　晋也	FD	○	
	教育・学生支援機構教育企画室　講師	竹中　喜一	SD		○
	教育・学生支援機構教育企画室　特任助教	上月　翔太	FD	○	
	総務部　人事課長	米田　健	SD		○
	総務部人事課　副課長	山浦　久美子	SD		
	総務部人事課人事・人材育成チーム	井戸本　有加	SD		
	教育学生支援部長	近藤　理	事務		
	教育学生支援部　愛媛大学SD統括コーディネーター	吉田　一惠	SD		○
	教育学生支援部　教育企画課長	織田　隆司	FD・事務	○	
	教育学生支援部教育企画課　副課長	石川　尚	SD・事務		○
	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム　サブリーダー	進藤　千晶	事務		
	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム	宇都宮　遼	事務		
	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム	武田　悠希	事務		

ネットワークコア運営協議会の構成員に関する申合せ(抄)
(組織)第2　協議会は、次の(1)～(4)に掲げる構成員をもって組織する。
　(1)　議長
　(2)　各コア校のFD担当者
　(3)　各コア校のSD担当者
　(4)　各コア校の事務担当者

ネットワークコア運営協議会FD専門部会名簿
（令和3年4月1日現在）

大学名	所　属	氏　名	備 考
徳島大学	高等教育研究センター教育改革推進部門　准教授	吉田　博	第3条第1号委員
	高等教育研究センター教育改革推進部門　助教	飯尾　健	第3条第1号委員
	高等教育研究センター教育の質保証支援室　助教	塩川　奈々美	第3条第1号委員
香川大学	大学教育基盤センター能力開発部長　教授	石井　知彦	第3条第1号委員
	大学教育基盤センター能力開発部　准教授	葛城　浩一	第3条第1号委員
	大学教育基盤センター能力開発部　准教授	佐藤　慶太	第3条第1号委員
	大学教育基盤センター能力開発部　准教授	西本　佳代	第3条第1号委員
	大学教育基盤センター能力開発部　特命講師	小坂　有資	第3条第1号委員
高知大学	大学教育創造センター　センター長　教授	塩崎　俊彦	第3条第1号委員
	大学教育創造センター　准教授	杉田　郁代	第3条第1号委員
	大学教育創造センター　講師	高畑　貴志	第3条第1号委員
	大学教育創造センター（兼務）　講師	俣野　秀典	第3条第1号委員
愛媛大学	教育・学生支援機構教育企画室長　教授	中井　俊樹	第3条第1号委員
	教育・学生支援機構教育企画室　副室長　講師	仲道　雅輝	第3条第1号委員
	教育・学生支援機構教育企画室　講師	村田　晋也	第3条第1号委員
	教育・学生支援機構教育企画室　特任助教	上月　翔太	第3条第1号委員
	教育学生支援部　教育企画課長	織田　隆司	第3条第2号委員

※オブザーバー除く

ネットワークコア運営協議会SD専門部会名簿
（令和3年4月1日現在）

大学名	所　属	氏　名	備　考
徳島大学	総務部　人事課長	髙曽根　宏明	第3条第1号委員
	総務部人事課　副課長	中島　直美	第3条第1号委員
香川大学	企画総務部給与福利グループリーダー	和泉　佐知代	第3条第1号委員
	企画総務部給与福利グループ　チーフ	宮崎　慎也	第3条第1号委員
高知大学	総務部人事課長	田所　佐史	第3条第1号委員
	総務部人事課　専門員（労務担当）	有友　幸代	第3条第1号委員
愛媛大学	教育企画室　講師	竹中　喜一	第3条第1号委員
	総務部人事課長	米田　健	第3条第1号委員
	教育学生支援部　愛媛大学SD統括コーディネーター	吉田　一恵	第3条第1号委員
	教育学生支援部教育企画課　副課長	石川　尚	第3条第2号委員

※オブザーバー除く

SPODフォーラム2021　検討事項及び実施担当表

No.	検討事項	決定内容等		実施担当
1	プログラム	・令和３年度第１回コア会議資料２－３のとおり ・最終変更期限5/31(月)　　※第２回コア会議で確定		各コア校
2	プログラムの運営 (Zoomの取扱について)	・令和３年度第１回コア会議資料２－６のとおり ・上記資料に記載のある方針以外の運用を行う場合は，講師と担当校で協議し，事務局へ報告 ・各担当校で講師と日程調整し，事前打合せを行う		各コア校
3	研修資料	・8/18(水)　公開可のものを受講者限定サイトにアップロード ・非公開の場合は必要に応じて講義内で講師が配付		愛媛大学
4	参加申し込み	ほぼ例年どおりの申込期間		愛媛大学
		・6/25(金)正午～7/9(金)正午	SPOD加盟校	
		・7/12(月)正午～7/13(火)正午	SPOD加盟校外講師	
		・7/14(水)正午～7/26(月)正午	全国の大学(SPOD加盟校含む)	
		・8/3(火)～8/16(月)	参加費振込期間(SPOD加盟校外)	
		・8/18(水)	講義等のＵＲＬ通知	
5	参加費の徴収	・参加費は事前徴収とし，所定の期日までに入金があった申込者にのみＵＲＬを通知する。		愛媛大学
6	二次募集	・事務局に一任		愛媛大学
7	チラシ	・第２回コア会議で承認。→印刷・配布（６月中旬）		愛媛大学
8	プログラムガイドブック	・2019年に引き続き印刷物は作成しない。シラバスはホームページに掲載する。		愛媛大学
9	オンデマンド・セッション	・令和３年度第１回コア会議資料２－４のとおり ・申込受付期間は５月17日（月）～７月15日（木） （発表者はSPODホームページに開設する申込フォームより申込み） ・詳細は高知大学に一任		高知大学
10	情報交換会「SPOD夜市」	・令和３年度第１回コア会議資料２－５のとおり ・詳細は高知大学に一任（第２回コア会議で承認予定）		高知大学
11	シンポジウム	・令和３年度第１回コア会議 参考資料２のとおり ・詳細は高知大学一任		高知大学
12	個別アンケート	・担当校が各講義の中でチャットにより送付 （アンケートの内容は事務局（愛媛大学）が作成）		各コア校
13	全体アンケート	・事務局が一括送付		愛媛大学

ＳＰＯＤフォーラム２０２１　プログラム（案）

2021/4/23現在

全体テーマ：「New Normalの大学教育を考える」

会場			A	B	C	D
担当校			高知大学	徳島大学	香川大学	愛媛大学
1日目 8月25日(水)	9:30～11:30 120分	1	2501A 教員対象 高知 ルーブリック評価入門 [俣野　秀典] 【高知大学】 ★コア校より提案★	2501B 教員・職員対象 徳島 テキストマイニング入門 [塩川　奈々美] 【徳島大学】 ★コア校より提案★	2501C 教員対象 香川 これだけは押さえたい遠隔授業の基礎 [藤澤　修平] 【香川大学】 ★コア校より提案★	2501D 職員対象 愛媛 業務における指導の理論と方法 [竹中　喜一] 【愛媛大学】
	11:30～12:30	昼				
	12:30～14:30 120分	2	2502A 職員対象 加盟校外 連携の視点から「大学から地域の元気を応援する取組」 [三戸　里美] 【広島大学】 ◆外部講師・内諾済◆	2502B 教員対象 徳島 パフォーマンス評価のための課題の作り方(仮) [飯尾　健] 【徳島大学】 ★コア校より提案★	2502C 教員・職員対象 高知 愛媛 ハラスメント−ニューノーマルに改めて考える(仮) [末本　美千代・吉田　一惠] 【高知大学・愛媛大学】 ◆内諾済◆	2502D 教員・職員対象 加盟校外 事例で考える教職課程における多様な履修相談対応 [小野　勝士] 【龍谷大学】 ◆外部講師・内諾済◆
	15:00～17:00 120分	3	2503A 教員・職員対象 高知 カウンセリングスキルを向上させて学生支援力をアップしよう [杉田　郁代] 【高知大学】 ★コア校より提案★	2503B 教員・職員対象 加盟校外 若手職員向け超入門！研究者と学術情報流通 [井上　昌彦] 【関西学院大学】 ◆外部講師・内諾済◆	2503C 教員対象 香川 e−Learningによる数理・データサイエンス教育 [林　敏浩] 【香川大学】 ★コア校より提案★	2503D 教員・職員対象 愛媛 FD担当者研修 (カリキュラム編成) [中井　俊樹] 【愛媛大学】
2日目 8月26日(木)	9:30～11:30 120分	1	2601A 職員対象 高知 タイムマネジメント入門(仮) [井上　慎二] 【高知大学】 ◆内諾済◆	2601B 教員対象 徳島 加盟校外 理工系授業における発問を中心にすえたクラスデザイン [榊原　暢久・吉田　博] 【芝浦工業大学・徳島大学】 ★コア校より提案★	2601C 教員・職員対象 愛媛 四国地方の大学のDPを検証する [上月　翔太] 【愛媛大学】	2601D 職員対象 加盟校外 業務の見直しと改善 −ルーティン業務を圧縮し、より創造的な業務に力を注ぐために− [村山　孝道] 【京都文教大学】 ★外部講師・内諾済★
	11:30～12:30	昼				
	12:30～14:30 120分	2	2602A 教員・職員対象 講義中心 加盟校外 トップリーダーセミナー 「学位プログラムをいかにマネジメントするか」 [山本　啓一] 【北陸大学】 ◆外部講師・内諾済◆	2602B 教員対象 徳島 オンライン授業の設計 [金西　計英] 【徳島大学】 ★コア校より提案★	2602C 教員・職員対象 高知 PowerQuery for Excel を用いた効率的なデータ処理 [高畑　貴志] 【高知大学】 ★コア校より提案★	2602D 職員対象 加盟校外 教務事務関連法規の考え方 ー業務に活かすー [宮林　常崇] 【東京都立産業技術大学院大学】 ◆外部講師・内諾済◆
	15:00～17:00 120分	3	※Zoomによるオンライン開催 シンポジウム「コロナ後の世界/大学教育はどう変わっていくか？」 講　　師　：　大森　昭生(前橋国際大学)，喜久里　要(早稲田大学)，佐藤　浩章(大阪大学) 指定討論者：　岩崎　貢三(高知大学) 司会進行　：　塩崎　俊彦(高知大学)			
	18:00～19:30 90分		情報交換会「SPOD夜市」（オンラインビデオ電話サービス　Gather）			
3日目 8月27日(金)	9:30～11:30 120分	1	2701A 教員対象 加盟校外 「学生がそだつ」ゼミの作りかた [豊田　義博] 【高知大学客員教授】 ◆外部講師・内諾済◆	2701B 教員・職員対象 愛媛 地域課題解決に向けた地域住民間の合意形成づくり ～ファシリテートでデザインする～ [前田　眞] 【愛媛大学】 ◆内諾済◆	2701C 教員対象 愛媛 遠隔授業の強みを最大化する授業設計とは [仲道　雅輝] 【愛媛大学】	2701D 教員・職員対象 愛媛 加盟校外 SD担当者研修 大学の変革を担える職員になる(仮) [吉田　一惠・葛西　崇文] 【愛媛大学・大阪女学院大学】 ◆外部講師・内諾済◆
	11:30～12:30	昼				
	12:30～14:30 120分	2	2702A 教員・職員対象 講義中心 加盟校外 トップリーダーセミナー 「大学組織を動かす力を理解する」 [中島　英博] 【立命館大学】 ◆外部講師・内諾済◆	2702B 職員対象 加盟校内 若手職員のための リーダーシップ入門 [井村　公一] 【高知工科大学】 ◆内諾済◆	2702C 教員対象 愛媛 ブレンディド授業におけるグループワークのアイデア [村田　晋也] 【愛媛大学】	2702D 教員・職員対象 加盟校外 大学設置認可申請入門 [長山　琢磨] 【東北学院大学】 ◆外部講師・内諾済◆
	15:00～17:00 120分	3	2703A 職員対象 加盟校外 学生と職員の協働へ −ピア・サポートの理論と実践から− [佐々木　菜々] 【広島修道大学】 ◆外部講師◆	2703B 教員対象 加盟校外 面談に役立つアカデミック・アドバイジングの技法 [清水　栄子・小林　忠資] 【追手門大学・岡山理科大学】 ◆外部講師・内諾済◆	2703C 教員・職員対象 香川 Zoom百物語、授業や会議を更にパワーアップ [石井　知彦] 【香川大学】 ★コア校より提案★	2703D 教員・職員対象 加盟校外 コロナ後の大学とSDGs(仮) [塩川　雅美] 【大阪市立大学】 ◆外部講師・内諾済◆
8月25日(水)～8月27日(金)			オンデマンド・セッション（YouTube）			

「SPOD フォーラム 2021」オンデマンド・セッション募集要項（案）

１　オンデマンド・セッション概要

SPOD フォーラム参加者の FD・SD に関する実践的知識の共有化をはかることを目的に、2019 年までは本フォーラム期間中に実施していたポスターセッションに代わり、New Normal な大学教育に対応したセッションとしてオンデマンド開催とする。

オンデマンド・セッション発表希望者が作成した動画を YouTube で限定公開し、掲示板アプリ「Padlet」からも閲覧できるようにする。（閲覧用 URL は SPOD フォーラム参加者へのみ公開。Padlet にはパスワードを設ける）

また、８月 26 日（木）の情報交換会「SPOD 夜市」のオンデマンド・セッションブースにおいても動画を公開し、SPOD フォーラム参加者との共有化、情報交換ができる場を設ける。

２　動画公開期間

2021 年８月 25 日（水）～８月 27 日（金）（公開期間終了後は動画を全て削除予定）

３　オンデマンド動画のトピック

学生の豊かな学びと成長を支援する FD・SD に関する実践的知識の共有化に資するという SPOD の趣旨に沿った内容の発表動画を幅広く募集する。応募者多数の場合は、本年度のテーマ「New Normal の大学教育を考える」に沿ったものを優先するので、申込時にその旨☑を入れておくこと。

４　公開動画規定等

１）公開動画の作成・形式について

・動画の作成方法については指定しない。

（パワーポイントを動画化する、発表の様子をビデオ撮影するなど）

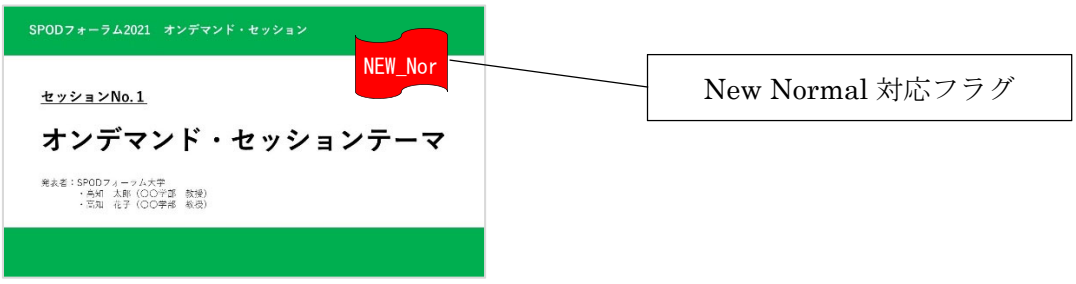
・公開動画の長さは５分程度（最大 10 分以内）とする。

・動画の形式は MP4 または MOV とする。

ただし、事情によりこの形式での作成が困難な場合は別途ご相談ください。

・サムネイルは発表テーマと発表校等を記載した統一様式の画像を使用予定。

【サムネイルイメージ】



２）動画の提出方法について

８月 16 日（月）までに OneDrive の共有フォルダへアップロードし、提出してください。

発表代表者へは、後日、高知大学事務局より OneDrive の URL をメールにて連絡する。

５　申込方法

申込受付期間は５月 17 日（月）～７月 15 日（木）とします。

この期間に、SPOD ホームページにポスター発表申込フォームを開設いたしますので、このフォームよりお申込みください。

SPOD ホームページ URL：

なお、申込時には以下の項目を申込フォームからご入力いただきます。

① 発表代表者の氏名・フリガナ・所属・連絡先（メール及び電話）・情報交換会出欠
② 共同発表者の氏名・フリガナ・所属・連絡先（メール及び電話）・情報交換会出欠
③ 発表テーマ（サブタイトル含め 25 字以内）

先着 20 件までとし、申込み後、発表可否についてご連絡いたします。

「SPOD フォーラム 2021」オンデマンド・セッションスケジュール（案）

５月 17 日（月）～７月 15 日（木）		発表申込期間
７月 15 日（木）～７月 30 日（金）		発表者調整期間（発表の可否連絡期間）
８月 16 日（月）まで		動画受付〆切（One Drive）
８月 16 日（月）～８月 19 日（木）		事務調整期間（動画のアップロード等）
注：8/7～8/15 は担当校の休業等期間のため各種対応はできません。		
８月 23 日（月）頃		参加申込者への Padlet パスワード送付予定日（動画非公開）
８月 23 日（月）12：00 頃～8 月 31 日（火）		限定公開期間（23 日～24 日は事前公開期間とする）
８月 25 日（水）～８月 31 日（火）	Padlet	質疑応答対応可能期間
９月１日（水）～９月７日（火）	Padlet	質疑応答の公開のみ。（動画非公開）

ポスター発表にお申込みいただいた方も、SPOD フォーラムの他のプログラムへの参加申込みは SPOD の Web サイト（　）より別途行ってください。メールでの受付は行っておりませんのでご注意ください。SPOD 加盟校の教職員は６月下旬より、SPOD 加盟校以外の教職員は７月中旬より、上記 Web サイトよりお申し込みが可能です。

6　質疑応答について

オンデマンド・セッションに対する質疑・応答を「Padlet」という掲示板アプリを用いて

行います。動画は、Padlet 上で閲覧し、投稿機能により閲覧者からの質問を募ります。
発表者は８月 25 日（水）～８月 31 日（火）の間に質問を確認し、可能な範囲で回答をお願いいたします。(Padlet を毎日ご確認いただく必要はありません)
なお、Padlet の質疑応答内容は９月７日（火）まで閲覧可能とします。

６　その他

・ポスター発表の参加費は無料（他のプログラムへの参加は、SPOD 加盟校以外の方は有料）です。
・記録・広報用に動画のスクリーンショット撮影、ホームページ等への掲載を行う場合がございますので、あらかじめご了承ください。
・情報交換会「SPOD 夜市」への参加は任意となります。参加費は無料です。

＊お問合せ先

【ポスターセッションについて】

高知大学学務課総務係
TEL：088-844-8467
E-mail：y-spod@kochi-u.ac.jp

【SPOD について】

四国地区大学教職員能力開発ネットワーク事務局
（愛媛大学　教育学生支援部　教育企画課）
TEL：089-927-9154
E-mail：spod@stu.ehime-u.ac.jp

令和２年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」総会議事概要

１　日　時：　令和３年３月２９日（月）１３：００～１４：３０
２　方　法：　同期型遠隔（Ｚｏｏｍ）開催
３　出席者：　別紙のとおり
４　議　長：　愛媛大学　大橋裕一 学長
５　議　題

総会の開会に先立ち，ＳＰＯＤ事務局の織田から加盟校の過半数以上が出席しており，規約第９条第７項に規定する総会の開会要件を満たしている旨の報告があった後，四国地区大学教職員能力開発ネットワーク規約（以下「規約」という。）第９条第３項の規定に基づき，総会の議長は会長である愛媛大学長が務めることについて説明があり，異議なく了承された。

続いて，議長から今年度は例年と異なりＺｏｏｍ形式での開催であることから，以降の進行についてはＳＰＯＤ企画・実施統括者の小林が行う旨説明があり，総会が開催された。

（１）令和２年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」事業の総括について

ＳＰＯＤ企画・実施統括者の小林から，資料１に基づき，令和２年度事業の総括について説明があった。

（２）令和２年度事業収支及び会計監査について

ＳＰＯＤ事務局の織田から資料２－１～２に基づき，令和２年度事業収支について説明があった。

引き続き，松山大学の新井学長から資料２－３及び参考資料１に基づき，令和３年３月１７日及び令和３年３月２３日に行われた会計監査結果について，四国地区大学教職員能力開発ネットワーク規約及び四国地区大学教職員能力開発ネットワーク会計監査実施要領に基づき，適切に会計処理が行われている旨の報告があり，令和２年度事業収支が原案のとおり承認された。

（３）「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」への新規加盟について

ＳＰＯＤ企画・実施統括者の小林から資料３－１～２及び参考資料２～３に基づき，学校法人穴吹学園せとうち観光専門職短期大学の新規加盟申請について説明があり，原案のとおり令和３年４月１日付けでの加盟が承認された。

（４）共同事業契約書の終了及び再締結について

ＳＰＯＤ企画・実施統括者の小林から資料４及び参考資料４に基づき，学校法人穴吹学園せとうち観光専門職短期大学の新規加盟に伴い，令和３０年４月１日付け締結の共同事業契約を令和３年３月３１日をもって終了させ，令和３年４月１日付けで共同事業契約を再締結したい旨の説明があり，原案のとおり承認された。

（５）令和３年度事業計画について

ＳＰＯＤ企画・実施統括者の小林から資料５に基づき，令和３年度事業計画について説明があり，原案のとおり承認された。

（６）令和３年度事業予算及び令和３年度共同事業契約における役割分担等について

ＳＰＯＤ事務局の織田から資料６－１～２及び参考資料３～４に基づき，令和３年度事業予算及び令和３年度共同事業契約における役割分担等について説明があり，原案のとおり承認された。

（7）ＳＰＯＤ事業評価委員会委員について

ＳＰＯＤ企画・実施統括者の小林から資料７及び参考資料５に基づき，ＳＰＯＤ事業評価委員会委員の任期満了に伴う次期委員の改選について説明があった。

（8）役員の改選について

ＳＰＯＤ企画・実施統括者の小林から資料８－１～３に基づき，ＳＰＯＤ事業評価委員会委員の任期満了に伴う次期委員の改選について説明があり，原案のとおり承認された。

令和2年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」総会　出席者名簿

機関名		役職名	氏名
徳島大学	陪席者	高等教育研究センター教育改革推進部門　部門長／准教授	吉田　博
	陪席者	高等教育研究センター教育改革推進部門　助教	飯尾　健
	陪席者	高等教育研究センター教育の質保証支援室　助教	塩川　奈々美
鳴門教育大学	代表者	学長	山下　一夫
	陪席者	総務部総務課　課長	須藤　紋史
香川大学	代表者	理事・副学長（教育担当）	今井田　克己
	陪席者	大学教育基盤センター能力開発部長	石井　知彦
	陪席者	大学教育基盤センター　准教授	佐藤　慶太
	陪席者	大学教育基盤センター　准教授	西本　佳代
愛媛大学	代表者	学長	大橋　裕一
	陪席者	学長特別補佐、愛媛大学教育・学生支援機構副機構長、教育企画室長	小林　直人
	陪席者	教育企画室副室長　教授	中井　俊樹
	陪席者	教育学生支援部長	近藤　理
	陪席者	教育学生支援部教育企画課長	織田　隆司
高知大学	代表者	学長	櫻井　克年
	陪席者	大学教育創造センター　センター長	塩崎　俊彦
	陪席者	大学教育創造センター	俣野　秀典
	陪席者	学務部学務課課長補佐	有澤　英之
香川県立保健医療大学	代表者	学長	井伊　久美子
	陪席者	FD・SD委員長	近藤　真紀子
	陪席者	副主幹	蓮井　博子
愛媛県立医療技術大学	代表者	理事長	安川　正貴
高知県立大学	代表者	副学長（教育・研究担当）	中野　綾美
高知工科大学	代表者	人事課長	森　晃彦
四国大学・四国大学短期大学部	代表者	学長	松重　和美
徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部	代表者	学長	田村　禎通
高松大学・高松短期大学	代表者	学長	佃　昌道
聖カタリナ大学・聖カタリナ大学短期大学部	代表者	学長	ホビノ・サンミゲル
松山大学・松山短期大学	代表者	松山大学長	新井　英夫
	陪席者	教務部長	森岡　祥子
松山東雲女子大学・松山東雲短期大学	代表者	学長	高橋　圭三
高知学園大学・高知学園短期大学	代表者	学長	近森　憲助
	陪席者	健康科学部　教授	吉村　　斉
	陪席者	事務局　事務局次長	森原　誠二
高知リハビリテーション専門職大学	代表者	学長	小嶋　裕
徳島工業短期大学	代表者	教授	多田　博夫
香川短期大学	代表者	学長	加野　芳正
	陪席者	教授	岩永　十紀子
今治明徳短期大学	代表者	事務部　総務課　一般職員	仲渡　由香
	陪席者	幼児教育学科　教授	寺川　夫央
岡山理科大学獣医学部	代表者	教育能力開発センター長　教授	田口　純
	陪席者	大学事務局次長	宮 智志
人間環境大学松山看護学部	代表者	学部長	河野　保子
	陪席者	講師	上西　孝明
	陪席者	課長代理	宇都宮　匡児
阿南工業高等専門学校	代表者	校長	平山　けい
	陪席者	教授	小松　実
	陪席者	総務課	原井　由美

令和2年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」総会　出席者名簿

機関名		役職名	氏名
香川高等専門学校	代表者	校長	安蘇　芳雄
	陪席者	総務課　課長補佐	大池　嘉浩
新居浜工業高等専門学校	代表者	校長	八木　雅夫
	陪席者	総務課課長補佐	原　直樹
	陪席者	事務部長	三戸　毅啓
弓削商船高等専門学校	代表者	教務主事	藤本　隆士
高知工業高等専門学校	代表者	校長	井瀬　潔
	陪席者	アクティブラーニング教育センター長　教授	山崎　慎一
	陪席者	総務課課長補佐（総務担当）	樫本　裕子
	陪席者	総務課人事・労務係長	中嶋　一博

愛媛大学	陪席者	教育企画室　講師	村田　晋也
	陪席者	教育企画室　講師	仲道　雅輝
	陪席者	教育企画室　講師	竹中　喜一
	陪席者	教育企画室　特任助教	上月　翔太
	陪席者	総務部人事課長	米田　健
	陪席者	総務部人事課人事・人材育成チームTL	山浦　久美子
	陪席者	総務部人事課人事・人材育成チームSL	山根　佑介
	陪席者	愛媛大学SD統括コーディネーター	吉田 一恵
	陪席者	教育学生支援部教育企画課教育企画チームTL	藤原　力
	陪席者	教育学生支援部教育企画課教育企画チームSL	進藤　千晶
	陪席者	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム	宇都宮 遼
	陪席者	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム	小林　紘子
	陪席者	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム	安井　万理
	陪席者	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム	國安　朋子
	陪席者	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム	三村　智美

令和３年１月18日

四国地区大学教職員能力開発ネットワーク会長
（国立大学法人愛媛大学長）　大 橋　裕 一　殿

代表者職名・氏名　　学校法人 穴吹学園
せとうち観光専門職短期大学
学 長　青 木　義 英

四国地区大学教職員能力開発ネットワークへの加盟について（申請）

令和３年４月１日付けで開設予定の学校法人穴吹学園せとうち観光専門職短期大学は、四国地区大学教職員能力開発ネットワークの目的及び事業に賛同し、四国地区大学教職員能力開発ネットワークへの加盟を希望しますので、よろしくお取り計らい願います。

愛媛大学
'03.1.21
第5号

四国地区大学教職員能力開発ネットワーク規約　別表第1（第4条関係）の変更について

令和3年4月1日現在

別表第1　加盟校

徳島大学
鳴門教育大学
香川大学
愛媛大学
高知大学
香川県立保健医療大学
愛媛県立医療技術大学
高知県立大学
高知工科大学
四国大学
徳島文理大学
高松大学
聖カタリナ大学
松山大学
松山東雲女子大学
高知学園大学
高知リハビリテーション専門職大学
四国大学短期大学部
徳島工業短期大学
徳島文理大学短期大学部
香川短期大学
高松短期大学
今治明徳短期大学
聖カタリナ大学短期大学部
松山東雲短期大学
松山短期大学
高知学園短期大学
せとうち観光専門職短期大学
岡山理科大学獣医学部
人間環境大学松山看護学部
阿南工業高等専門学校
香川高等専門学校
新居浜工業高等専門学校
弓削商船高等専門学校
高知工業高等専門学校

別表第2　コア校

徳島大学
香川大学
愛媛大学
高知大学

四国地区大学教職員能力開発ネットワーク規約(抄)

附　則

1　この規約は、平成20年10月18日から施行する。

2　この規約の施行後、最初に任命される第7条第1項の代表校の任期は、同条第3項の規定にかかわらず、平成23年3月31日までとする。

3　別表は、新たな加盟校があった場合等に適宜改訂を行うものとする。

「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」役員名簿

任　期　：令和３年４月１日～令和５年３月３１日

（令和３年４月１日現在）

会　　長	仁科　弘重	愛媛大学長
副会長	野地　澄晴	徳島大学長
副会長	筧　善行	香川大学長
副会長	櫻井　克年	高知大学長
監　　事	磯部　雅彦	高知工科大学長
監　　事	平山　けい	阿南工業高等専門学校長
企画･実施統括者	中井　俊樹	愛媛大学学長特別補佐 教育・学生支援機構　教育企画室長

「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」
事業評価委員会委員名簿

任 期：令和３年４月１日～令和５年３月３１日

佐藤　浩章　　大阪大学　全学教育推進機構教育学習支援部　准教授

高野　　修　　広島経済大学　教育・学習支援センター　センター長

伊勢戸　康　　大学コンソーシアム京都　事務局長

（計３名　敬称略）

※変更なし

【参考】

「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」事業評価委員会委員（H31.4.1～R3.3.31）

※伊勢戸氏の任期は令和２年６月９日～令和３年３月３１日

佐藤　浩章　　大阪大学　全学教育推進機構教育学習支援部　准教授
高野　　修　　広島経済大学　教育・学習支援センター　センター長
伊勢戸　康　　大学コンソーシアム京都　事務局長

「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」（ＳＰＯＤ）事業評価委員会要項（抄）

（組織及び運営）

第３条　評価委員会は、大学等におけるＦＤ／ＳＤ活動に造詣が深い者をもって組織する。ただし、委員はＳＰＯＤ加盟校以外の機関に所属する者とする。

２　前項の委員は、ネットワークコア運営協議会（以下、「運営協議会」という。）の議を経て、会長が委嘱する。

令和２年度 「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」
ＦＤ分科会　議事概要

１　日　　時　令和３年３月２９日（月）１４：４５～１５：１４
２　実施方法　同期型遠隔（Ｚｏｏｍ）開催
３　出 席 者　別添出席者名簿のとおり
４　議　　題

（１）ＳＰＯＤフォーラム２０２１について

高知大学塩崎教授から資料１－１～３に基づき，ＳＰＯＤフォーラム２０２１について説明があった。

（２）意見交換（グループディスカッション）

コロナ禍における実施形態，各コア校の新任教員研修，ＪＡＥＤの認証について等，フリートークにて意見交換を行った。参加者からの意見等については別紙「ＦＤ分科会グループディスカッション成果」のとおりである。

令和２年度ＦＤ分科会グループディスカッション成果

令和３年３月２９日（月）
同期型遠隔（Zoom）開催

フリートーク

【事務局より】
カリキュラム・コーディネーター養成講座について，SPOD フォーラム 2021 内での１コマが確定。別途，教職員能力開発拠点主催で１２月に遠隔開催予定。遠隔（同期・非同期）研修は，自身の都合を付けて受講しやすい。

■新任教員研修について
・香川大学
令和 3 年度も対面実施予定。昨年 9 月(令和 2 年度)は，人数制限にて対面実施。多くの参加希望者を断らなければならない事態であった。今年度は他県を含め，なるべく多くの方に参加いただければと考えている。その際，できる限り受講者のカメラを ON にして参加を促す。
・高知大学
令和 2 年度はオンライン（同期型・非同期型）での開催を実施。令和 3 年度については，非同期型プラス対面もしくは同期型で実施予定。
・愛媛大学
令和 2 年度は他大学の参加をお断りしたため，令和 3 年度は対象を広げて，学外・県外からの参加も受け入れたい。また，ある程度の人数が集まれば，愛媛大学と愛媛大学以外に分けて実施するなど，密を避けての実施も考えている。
・徳島大学
令和 3 年度は対面予定（通常通り）。ただし，コロナの影響もあるため，6 月末頃には確定したい。オンライン開催であれば，距離関係なく参加可能。講義部分については，コロナ前から変わらず事前学習している。模擬授業については，「対面 ver」か「オンライン ver」のどちらが良いか事前アンケートをとり 2 つに分けるなど，ワークショップを改善していく予定。また，JAED（日本高等教育開発協会）から質保証部分での質問事項が来ているため，回答を作成中である。

■対面とオンラインについて
・去年，金沢大学の先生を呼んで「遠隔のための研修」を実施。その後，遠隔授業を余儀なくされたため，実際に参加された先生方からは「すぐに実践できた」と好評であった。(徳島文理大学)
・令和 2 年度はすべて対面開催。地元の学生がほとんどであるため実施できた。反対に，オンライン授業の準備を全くしていないため，教員に限らずノウハウ等そういった講義があると有難い。(高知学園大学)
・オンラインだとその後の繋がりが希薄となる。繋がりの場所があれば，意見交換に繋がり解決の糸口も見つけやすい。(高知リハビリテーション専門職大学)
→フォーラムにおける懇親会の内容を検討中である。(高知大学)

令和2年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」FD分科会　出席者名簿

機関名	役職名	氏名
徳島大学	高等教育研究センター教育改革推進部門　部門長／准教授	吉田　博
	高等教育研究センター教育改革推進部門　助教	飯尾　健
	高等教育研究センター教育の質保証支援室　助教	塩川　奈々美
鳴門教育大学	教授	幾田　伸司
香川大学	大学教育基盤センター能力開発部長	石井　知彦
	大学教育基盤センター　准教授	佐藤　慶太
	大学教育基盤センター　准教授	西本　佳代
愛媛大学	学長特別補佐、愛媛大学教育・学生支援機構副機構長、教育企画室長	小林　直人
	教育学生支援部教育企画課長	織田　隆司
高知大学	大学教育創造センター　センター長	塩崎　俊彦
	大学教育創造センター	杉田　郁代
	大学教育創造センター	髙畑　貴志
	大学教育創造センター	俣野　秀典
	学務部学務課課長補佐	有澤　英之
香川県立保健医療大学	FD・SD委員長	近藤　真紀子
高知県立大学	FD委員長	内田　雅子
四国大学・四国大学短期大学部	学部運営支援課　課長	佐々矢寸志
	学部運営支援課　課員	木村　理沙
	学部運営支援課　課員	瀬尾　愛弓
徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部	FD研究部　部会長	青野　透
高松大学・高松短期大学	高松大学副学長	澤田　文男
松山東雲女子大学・松山東雲短期大学	松山東雲女子大学　准教授	政本　香
高知学園大学・高知学園短期大学	健康科学部　教授	吉村　　斉
高知リハビリテーション専門職大学	庶務課	中村　真司
香川短期大学	教授	岩永十紀子
今治明徳短期大学	幼児教育学科　教授	寺川　夫央
岡山理科大学獣医学部	教育能力開発センター長　教授	田口　純
人間環境大学松山看護学部	講師	上西　孝明
	課長代理	宇都宮　匡児
阿南工業高等専門学校	教授	小松　実
	総務課	原井　由美
香川高等専門学校	副校長	澤田　士朗
高知工業高等専門学校	アクティブラーニング教育センター長　教授	山崎　慎一

愛媛大学	教育企画室　講師	村田　晋也
	教育企画室　講師	仲道　雅輝
	教育企画室　講師	竹中　喜一
	教育企画室　特任助教	上月　翔太
	教育学生支援部教育企画課教育企画チームTL	藤原　力
	教育学生支援部教育企画課教育企画チームSL	進藤　千晶
	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム	宇都宮 遼
	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム	小林　紘子
	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム	安井　万理
	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム	國安　朋子
	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム	三村　智美

令和２年度 「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」
ＳＤ分科会　議事概要

１　日　時　令和３年３月２９日（月）１５：３０～１６：００
２　実施方法：同期型遠隔（Ｚｏｏｍ）開催
３　出席者　別紙出席者名簿のとおり
４　議　題

（１）令和２年度の実施報告
中井ＳＤ専門部会長から令和２年度の活動について，資料Ｐ３～７に基づき報告を行った。ＳＰＯＤフォーラムや次世代リーダー養成ゼミナール，講師派遣プログラムの一部が中止となったが，実施方法や日程を変更して実施した研修もあったこと，また，オンライン（Ｚｏｏｍ）で実施した新任職員・レベルⅡ・Ⅲについて，アンケート結果や今後の課題について説明を行った。

（２）令和３年度の実施計画
中井ＳＤ専門部会長から令和３年度の実施計画について,資料Ｐ８～１２に基づき説明があった。コロナの状況により，対面を予定している研修もオンライン開催に変更することがあるが，各研修について案内があれば自大学で広報していただくよう依頼した。

（３）ＳＰＯＤにおけるＳＤの特徴と課題
中井ＳＤ専門部会長から，ＳＰＯＤでは個々の大学では実施できない多様なプログラムの提供ができており，特徴としては参加型重視が挙げられるとの説明があった。
今後の課題は，研修の高度化に向けたデジタル活用，デジタルトランスフォーメーションの推進を考えているとの報告があった。

（４）加盟校へのお願い・加盟校からの要望
中井ＳＤ専門部会長から，資料Ｐ１５のとおり，オンライン研修の受講環境の整備と中座・研修後の残業に配慮を依頼した。また，他大学へ研修を積極的に公開してほしいとの要望を行った。
加盟校からの要望としては，高知リハビリテーション専門職大学から，日程が合わず研修に参加できない場合もあるので，希望する時間と場所で学習できるよう，非同期での配信を要望するとの意見があった。

（その他）
中井ＳＤ専門部会長から採用内定者へ入職前の研修を希望するか，照会があった。
実施を希望する加盟校もあり，今後検討していくこととした。

令和2年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」SD分科会　出席者名簿

機関名	役職名	氏名
鳴門教育大学	総務部総務課　課長	須藤　紋史
香川大学	企画総務部給与福利グループリーダー	和泉　佐知代
	企画総務部給与福利グループチーフ	宮﨑　慎也
愛媛大学	教育企画室副室長　教授	中井　俊樹
	教育学生支援部教育企画課長	織田　隆司
高知大学	総務部人事課長	田所　佐史
	総務部人事課専門員（労務担当）	有友　幸代
高知工科大学	人事課長	森　晃彦
四国大学・四国大学短期大学部	総務・企画部総務課　課長補佐	平野　法子
徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部	総務部　副部長	佐々木　尊
高松大学・高松短期大学	高松大学副学長	澤田　文男
聖カタリナ大学・聖カタリナ大学短期大学部	就職課　係長	蔵前　純二
松山東雲女子大学・松山東雲短期大学	法人事務局　次長	木村　祐香
高知学園大学・高知学園短期大学	事務局　事務局次長	森原　誠二
高知リハビリテーション専門職大学	庶務課	中村　真司
香川短期大学	教授	岩永十紀子
今治明徳短期大学	事務部　総務課　一般職員	仲渡　由香
岡山理科大学獣医学部	大学事務局次長	宮 智志
人間環境大学松山看護学部	課長代理	宇都宮　匡児
阿南工業高等専門学校	教授	小松　実
	総務課	原井　由美
香川高等専門学校	総務課　課長補佐	大池　嘉浩
高知工業高等専門学校	総務課課長補佐（総務担当）	樫本　裕子
	総務課人事・労務係長	中嶋　一博

愛媛大学	教育企画室　講師	竹中　喜一
	教育企画室　特任助教	上月　翔太
	総務部人事課長	米田　健
	総務部人事課人事・人材育成チームTL	山浦　久美子
	総務部人事課人事・人材育成チームSL	山根　佑介
	愛媛大学SD統括コーディネーター	吉田 一惠
	教育学生支援部教育企画課教育企画チームTL	藤原　力
	教育学生支援部教育企画課教育企画チームSL	進藤　千晶
	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム	宇都宮 遼
	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム	小林　紘子
	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム	安井　万理
	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム	國安　朋子
	教育学生支援部教育企画課教育企画チーム	三村　智美

資料４

四国地区大学教職員能力開発ネットワーク

（ネットワーク略称 SPOD=Shikoku Professional and Organizational Development Network in Higher Education）

学生の豊かな学びと成長を支援する、実践的力量をもった高等教育のプロフェッショナルの輩出

愛 媛…13校

■大 学 ⑦
・愛媛大学（国）
・愛媛県立医療技術大学（公）
・聖カタリナ大学（私）
・松山大学（私）
・松山東雲女子大学（私）
・岡山理科大学獣医学部（私）
・人間環境大学松山看護学部（私）

■短期大学 ④
・今治明徳短期大学（私）
・聖カタリナ大学短期大学部（私）
・松山東雲短期大学（私）
・松山短期大学（私）

■高等専門学校 ②
・新居浜工業高等専門学校（国）
・弓削商船高等専門学校（国）

香 川…6校

■大 学 ③
・香川大学（国）
・香川県立保健医療大学（公）
・高松大学（私）
※徳島文理大学香川キャンパス

■短期大学 ②
・香川短期大学（私）
・高松短期大学（私）

■高等専門学校 ①
・香川高等専門学校（国）

高 知…7校

■大 学 ⑤
・高知大学（国）
・高知県立大学（公）
・高知工科大学（公）
・高知学園大学（私）
・高知リハビリテーション専門職大学（私）

■短期大学 ①
・高知学園短期大学（私）

■高等専門学校 ①
・高知工業高等専門学校（国）

徳 島…8校

■大 学 ④
・徳島大学（国）
・鳴門教育大学（国）
・四国大学（私）
・徳島文理大学（私）

■短期大学 ③
・四国大学短期大学部（私）
・徳島工業短期大学（私）
・徳島文理大学短期大学部（私）

■高等専門学校 ①
・阿南工業高等専門学校（国）

ネットワーク加盟校の構成

四国地区の高等教育機関が加盟
ネットワーク参加校総数 34校
（大学19※、短期大学10、高等専門学校5）

※四国地区に一部の学部等を置く大学を含む。
この場合、学部等単位での加盟となる。

SPODの概要

「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」（SPOD）は、四国地区の34の国公私立大学・短期大学（四国地区に一部の学部等を置く大学を含む。）及び高等専門学校によって構成される教職員能力開発の大学間ネットワークです。平成20年度に文部科学省戦略的大学連携支援事業の採択を機に設立されました。本事業は平成22年度で補助金交付が終了しましたが、平成23年度から各加盟校の分担金による自主運営体制のもと、取組が継続されています。

SPODは、ネットワークの活動を通じて、学生の豊かな学びと成長を支援する実践的力量をもった高等教育のプロフェッショナルを輩出することを目指しています。4県に位置するネットワークコア校を中心に、加盟校が協力・連携して、教職員の能力開発（FD・SD）のプログラムやサービスを提供しています。

取組内容

FD・SD共通
1 SPODフォーラムの開催
2 コンサルティング・講師派遣事業
3 FD・SDに関する調査研究
4 情報提供サービス

FD
1 FD担当者の養成
2 新任教員研修の実施、公開
3 ティーチング・ポートフォリオ研修の実施
4 各加盟校におけるプログラムの公開

SD
1 SDプログラムの体系的・段階的・継続的実施
2 次世代リーダー養成プログラムの実施
3 講師養成によるSDの継続的な実施
4 SPOD－SDCの輩出

URL https://www.spod.ehime-u.ac.jp/

7

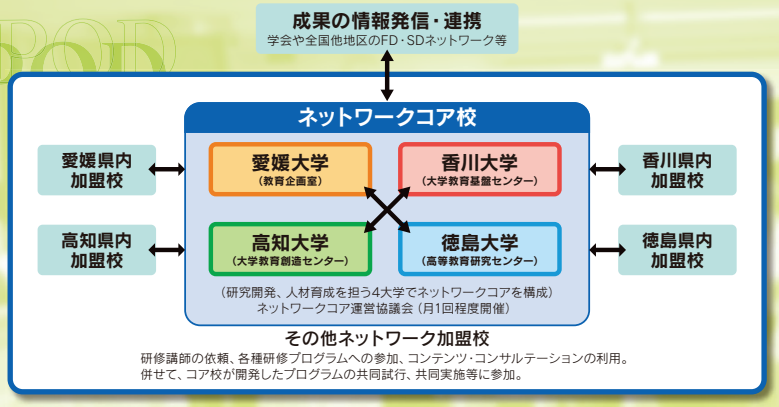
短期大学 ③

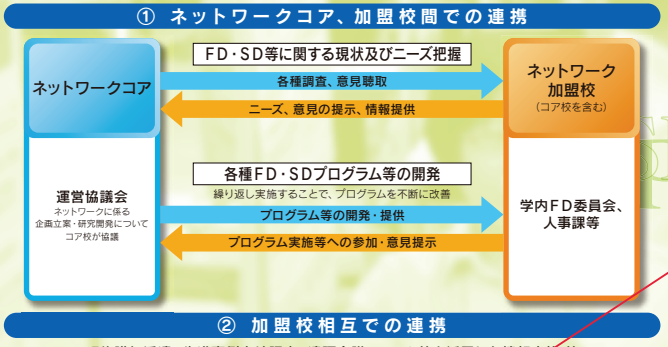
・せとうち観光専門職短期大学（私）

ネットワーク参加校総数　３５校
（大学19＊，短期大学11，高等専門学校5）

35

ネットワーク運営体制





研修講師派遣、先進事例実地調査、遠隔会議システム等を活用した情報交換 等

実績・成果

■集中日程による FD・SD 研修を行う SPOD フォーラムの実施

フォーラム 2009（参加者延べ約 980 名）、2010（参加者延べ約 1,000 名）、2011（参加者延べ約 1,300 名）、2012（参加者延べ約 1,400 名）、2013（参加者延べ約 1,540 名）、2014（参加者延べ約 1,300 名）、2015（参加者延べ約 1,500 名）、2016（参加者延べ約 1,470 名）、2017（参加者延べ約 1,430 名）、2018（参加者延べ約 1,590 名）、2019（参加者延べ約1,734 名）を開催。
フォーラム 2019 では参加者の 99%から有意義又は満足との高い評価を得ている。

■多種多様な研修プログラムの実施

加盟校が参加可能な FD・SD プログラムを網羅的に掲載した統一ガイドブック「研修プログラムガイド」を作成・配付することにより、令和元年度は延べ 2,400 名以上の教職員が参加した。

■FD プログラムの標準化

ネットワークコア校において、ほぼ共通の目標、内容、日程での新任教員研修を実施している。どのコア校の研修に参加しても同様の効果を得ることができる。

■教職員による SD プログラムの開発・実施

教職員が、大学、短期大学、高等専門学校のニーズを取り入れた SD マップを教職協働で完成させ、マップに基づき開発した研修プログラムを実施している。SD 研修プログラムを担当できる職員（講師養成）を育成するための研修も実施し、SPOD で講師を務めている。

●小規模校が単独で開催することが難しい研修を実施
●FD・SDに関する最新の話題、課題、考え方などの情報の共有が可能

問い合わせ先／四国地区大学教職員能力開発ネットワーク事務局（愛媛大学教育学生支援部教育企画課）
TEL:089-927-9154　E-mail:spod@stu.ehime-u.ac.jp

2020年は開催中止。フォーラム2021は初となるオンラインで開催予定である。

1,730

2021年版に修正

加盟校が参加可能なFD・SDプログラムに関する情報をSPODホームページに随時掲載し，令和2年度は延べ2,000名以上の教職員が参加した。

令和２年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」会計監査議事概要

１　日　時：令和３年３月１７日（水）１０：００～１０：４５
２　場　所：松山大学　東本館５階　応接室
３　出席者：（監　事）松山大学　新井英夫学長
　　（対応者）愛媛大学　小林直人企画・実施統括者，織田隆司教育企画課長

会計監査に先立ち，小林企画・実施統括者から，ＳＰＯＤ事業の概要について説明後，令和２年度事業について，特に「コロナ禍」対応を中心に説明を行った。
続いて，織田教育企画課長から，監査事項の確認を行った。

４　監査事項
(1) 令和２年度予算執行状況について
①　経費の支出が適切な体制で行われているか。
織田教育企画課長から，ＳＰＯＤにおける事業経費の会計処理について説明を行った。帳簿と証拠書類の突合によって，本会計処理については，共同事業契約書第１１条第１項に基づき，愛媛大学の会計規則により適切な体制で経費の支出が行われていることの確認が行われ，了承された。

②　適切に経費が支出されているか（講師の選び方，委託業者の選定等）
小林企画・実施統括者及び織田教育企画課長から，研修講師の選定は研修の趣旨や目的を踏まえて協議し，ふさわしい人物を選定していること，また，講師派遣は各県から講師を選出するように工夫していることについて説明があり，了承された。

③　事業計画と支出の整合性がとれているか。
織田教育企画課長から，今年度は事業計画及び事業予算を変更し，それに基づき事業経費を適切に執行している旨の説明を行い，了承された。

④　経費削減可能な支出はないか。
織田教育企画課長から，事業計画の変更に伴い旅費が削減されたこと，ＳＰＯＤ研修プログラムガイドのリーフレット発行を取りやめホームページ上で最新情報を提供したこと等により事業予算を 377 万円に縮小した旨の説明を行い，了承された。

(2) 前年度の会計監査における指摘事項の改善状況について
小林企画・実施統括者から，前年度の会計監査における指摘事項について説明を行い，改善状況の確認が行われ，了承された。

(3) 事業実施状況について

① 事業計画どおりに事業が進捗しているか。

小林企画・実施統括者及び織田教育企画課長から，資料に基づき事業の実施状況について説明を行い，新型コロナウイルス感染症の影響が長期に渡り，当初の計画どおりにはいかなかったものの，対面から遠隔への切り替え等により概ね実施できたことが確認され，了承された。

② 代表校及びコア校の事業が適切な実施体制で行われているか。

織田教育企画課長から，事業の実施体制について説明があった。各県にネットワークコア校を置き，定期的な会議を行いながら各種プログラムの企画実施に取り組むなど意思疎通ができており，事業が適切な体制で行われていることの確認が行われ，了承された。

(4) その他

新井監事から，オンラインで苦労しながらも事業を実施したことに感謝していること，また，急遽のことにもかかわらず十分な対応ができており，さらに次年度については対面の方が効果的なものと，オンラインの方が効果的なものとを，費用面からも検討して進めてもらいたいとの意見があった。

小林企画・実施統括者から，１００％遠隔が良いとは考えておらず，特に職員においては，名刺交換ができないなど，大学を越えた結びつきという点では後退したと考えており，何か代替できるような取組を検討していきたいとの説明があった。

令和２年度「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」会計監査議事概要

１　日　　時：令和３年３月２３日（火）１０：００～１０：５０
２　実施方法：オンライン（Ｚｏｏｍ）
３　出 席 者：（監　事）香川県立保健医療大学　井伊久美子学長
（対応者）愛媛大学　小林直人企画・実施統括者，織田隆司教育企画課長

会計監査に先立ち，小林企画・実施統括者から，ＳＰＯＤ事業の概要について説明後，令和２年度事業について，特に「コロナ禍」対応を中心に説明を行った。
続いて，織田教育企画課長から，監査事項の確認を行った。

４　監査事項
(1) 令和２年度予算執行状況について
①　経費の支出が適切な体制で行われているか。
織田教育企画課長から，ＳＰＯＤにおける事業経費の会計処理について説明を行った。帳簿と証拠書類の突合によって，本会計処理については，共同事業契約書第１１条第１項に基づき，愛媛大学の会計規則により適切な体制で経費の支出が行われていることの確認が行われ，了承された。

②　適切に経費が支出されているか（講師の選び方，委託業者の選定等）
織田教育企画課長から，研修講師の選定は研修の趣旨や目的を踏まえて協議し，ふさわしい人物を選定していること，また，ＳＰＯＤでの研修を受けた職員に講師を依頼するなど，加盟校の中で講師を養成する取組を行っていることについて説明があり，了承された。

③　事業計画と支出の整合性がとれているか。
織田教育企画課長から，今年度は事業計画及び事業予算を変更し，それに基づき事業経費を適切に執行している旨の説明を行い，了承された。

④　経費削減可能な支出はないか。
織田教育企画課長から，事業計画の変更に伴い旅費や印刷経費等が削減されたこと，また，事業経費における残額は来年度のＳＰＯＤフォーラム準備のために前倒し執行をすることで経費削減を図っている旨の説明を行い，了承された。

(2) 前年度の会計監査における指摘事項の改善状況について
小林企画・実施統括者及び織田教育企画課長から，前年度の会計監査における指摘事項について説明を行い，新型コロナウイルス感染症の影響により事業計画を変更したこと及び，ＳＰＯＤの広報に関する取組の確認が行われ，了承された。

(3) 事業実施状況について

① 事業計画どおりに事業が進捗しているか。

小林企画・実施統括者から，資料に基づき事業の実施状況について説明を行い，新型コロナウイルス感染症の影響が長期に渡り，当初の計画どおりにはいかなかったものの，対面から遠隔への切り替え等により概ね実施できたことが確認され，了承された。

② 代表校及びコア校の事業が適切な実施体制で行われているか。

小林企画・実施統括者から，事業の実施体制について説明があった。各県にネットワークコア校を置き，定期的な会議を行っていること，会計監査や事業評価委員会を実施でき，総会もオンラインでの開催を予定しており，事業が適切な体制で行われていることが確認され，了承された。

(4) その他

井伊監事から，資料７の「ネットワーク年会費内訳」の様式について確認があり，織田教育企画課長から，来年度以降はより分かりやすい形とするよう見直しを行う予定である旨説明があった。

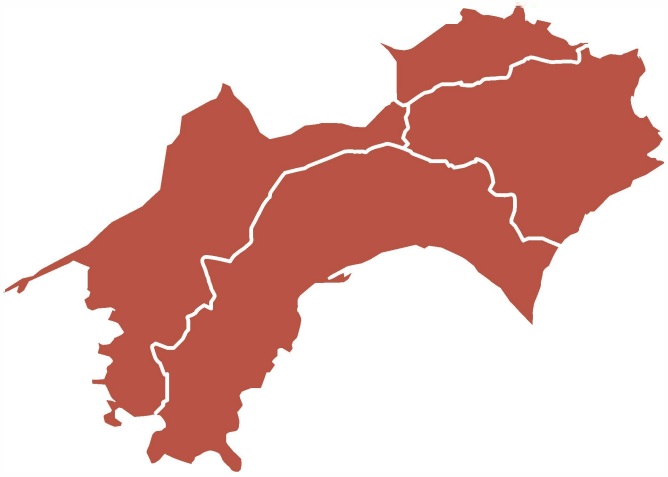
井伊監事から，ＳＰＯＤフォーラムの開催方法について確認があり，小林企画・実施統括者から，ハイブリッドも検討したが，実施にあたっての困難が多いため集合型の研修は行わず，加盟校がそれぞれの大学から参加する方法で準備していること，また，次世代リーダー養成ゼミナールについては少人数であるため，対面と遠隔のハイブリッドでの実施を予定しているとの説明があった。

資料６

SPOD

研修プログラムガイド 2021

Shikoku
Professional and
Organizational
Development Network in Higher Education



四国地区大学教職員能力開発ネットワーク

プログラム一覧

SPOD 2021

日　程	プログラム名	開催校	対象※1	遠隔	新規	レベル・フェーズ※2			プログラム番号
						ミクロ	ミドル	マクロ	
4月2日(金)	大学授業入門	高知大学	FD	遠隔(同期)		Ⅰ・Ⅱ			Y-001
4月8日(木)・15日(木)	オンライン授業・ハイブリッド授業(ランチセミナー)	徳島大学	FD	遠隔(同期)		Ⅰ・Ⅱ			T-001
4月21日(水)	会議マネジメント	愛媛大学	FD/SD			Ⅰ・Ⅱ		Ⅰ	I-001
5月12日(水)	効果的なeラーニングの活用方法(超入門編)	愛媛大学	FD			Ⅰ・Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	I-002
5月12日(水)	ARCS動機づけモデルを活用した学習意欲を高める授業設計	愛媛大学	FD			Ⅰ・Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	I-003
5月12日(水)～14日(金)	大学人・社会人としての基礎力養成プログラム(新任職員)	高知大学	SD	遠隔(同期)					Y-002
5月13日(木)	学生の学びやすさと学習意欲を高める授業設計-課題分析図の活用-	愛媛大学	FD			Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	Ⅰ・Ⅱ	Ⅰ・Ⅱ	I-004
5月13日(木)・20日(木)	オンライン環境での学習評価(ランチセミナー)	徳島大学	FD	遠隔(同期)		Ⅰ・Ⅱ			T-002
5月19日(水)	ジグソー学習法入門	愛媛大学	FD			Ⅰ・Ⅱ			I-005
5月20日(木)	アクティブラーニング入門セミナー	愛媛大学	FD			Ⅰ・Ⅱ			I-006
5月21日(金)～6月21日(月)	学習評価の基本	愛媛大学	FD	遠隔(非同期)		Ⅰ・Ⅱ			I-007
5月26日(水)～27日(木)	次世代リーダー養成ゼミナール(第1回)	愛媛大学	SD	対面・遠隔の併用					I-008
6月10日(木)・17日(木)	学生の主体性を促す学習支援(ランチセミナー)	徳島大学	FD	遠隔(同期)		Ⅰ・Ⅱ			T-003
6月24日(木)～25日(金)	大学人・社会人としての基礎力養成プログラム(レベルⅡ)	愛媛大学	SD						I-009
7月3日(土)～4日(日)	授業デザインワークショップ	愛媛大学	FD			Ⅰ・Ⅱ			I-010
7月8日(木)・15日(木)	ルーブリック入門(ランチセミナー)	徳島大学	FD	遠隔(同期)		Ⅰ・Ⅱ			T-004
7月10日(土)～11日(日)	ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ	愛媛大学	FD			Ⅰ・Ⅱ			I-011
7月10日(土)～11日(日)	アカデミック・ポートフォリオ作成ワークショップ	愛媛大学	FD			Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ			I-012
7月14日(水)～15日(木)	次世代リーダー養成ゼミナール(第2回)	愛媛大学	SD	対面・遠隔の併用					I-013
7月中	プロジェクトマネジメント	愛媛大学	FD/SD	遠隔(非同期)		Ⅰ・Ⅱ			I-014
8月19日(木)～20日(金)	授業設計ワークショップ	徳島大学	FD			Ⅰ・Ⅱ			T-005
8月25日(水)～27日(金)	SPODフォーラム2021	高知大学	総合	遠隔(同期)		Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	Ⅰ・Ⅱ	Y-003
9月7日(火)	大人数講義法の基本	愛媛大学	FD	遠隔(同期)		Ⅱ			I-015
9月7日(火)～8日(水)	新任教員研修会「よりよい授業のためのFDワークショップ」	香川大学	FD			Ⅰ			K-001
9月8日(水)	講義に小グループ・ペア学習を取り入れた授業デザイン ー考え方と進め方ー	高知大学	FD			Ⅰ・Ⅱ			Y-004
9月8日(水)	オンラインでグループワークを! ーオンラインMiroを使ったワークを体験する	高知大学	FD		●	Ⅰ・Ⅱ	Ⅰ・Ⅱ	Ⅰ・Ⅱ	Y-005
9月9日(木)	eラーニング活用(入門編)ー学習支援システムMoodleソフトを活用してきめ細やかな学習支援を実現しようー	愛媛大学	FD/SD			Ⅰ・Ⅱ			I-016
9月9日(木)～10日(金)	学生の学びを支援する授業準備ワークショップ	高知大学	FD			Ⅰ・Ⅱ			Y-006
9月9日(木)・16日(木)	TA・RAの活用(ランチセミナー)	徳島大学	FD	遠隔(同期)		Ⅰ・Ⅱ			T-006
9月14日(火)	動画教材作成法	愛媛大学	FD/SD			Ⅰ・Ⅱ			I-017

※1　対象について　■…FD「主に教員対象」　■…SD「主に職員対象」
■…プレFD「大学院生・学部生対象」　■…FD/SD「教職員対象」

※2　レベル・フェーズについては、ナカ面の「主に教員の方へ」ページ下部の「SPOD-FDプログラムのレベルについて」をご覧ください。

日　程	プログラム名	開催校	対象※1	遠隔	新規	レベル・フェーズ※2			プログラム番号
						ミクロ	ミドル	マクロ	
9月15日(水)～17日(金)	大学人・社会人としての基礎力養成プログラム(レベルⅢ)	愛媛大学	SD						I-018
9月16日(木)	充実させよう!アクティブラーニング型授業	香川大学	FD			Ⅰ			K-002
9月16日(木)	充実させよう!アクティブラーニング型授業ー話し合い・教えあいの技法	香川大学	FD			Ⅰ			K-003
9月16日(木)	Zoom百物語、授業や会議が更にパワーアップ	香川大学	FD/SD	遠隔(同期)	●	Ⅰ・Ⅱ			K-004
9月17日(金)	充実させよう!アクティブラーニング型授業ー図解・文章作成の技法	香川大学	FD			Ⅰ			K-005
9月17日(金)	充実させよう!アクティブラーニング型授業ー問題解決の技法	香川大学	FD			Ⅰ			K-006
9月17日(金)	事例から学ぶ問題発見・解決型授業のコツ	香川大学	FD			Ⅰ			K-007
9月29日(水)～30日(木)	ファシリテーション力養成道場	高知大学	プレFD			Ⅰ・Ⅱ			Y-007
10月14日(木)・21日(木)	学生とのコミュニケーション(ランチセミナー)	徳島大学	FD	遠隔(同期)		Ⅰ・Ⅱ			T-007
10月20日(水)～21日(木)	次世代リーダー養成ゼミナール(第3回)	愛媛大学	SD	対面・遠隔の併用					I-019
11月4日(木)～5日(金)	大学人・社会人としての基礎力養成プログラム(レベルⅠ)	愛媛大学	SD						I-020
11月11日(木)・18日(木)	オンラインでのアクティブラーニング(ランチセミナー)	徳島大学	FD	遠隔(同期)		Ⅰ・Ⅱ			T-008
12月9日(木)	学生の授業時間外学習を促すシラバス作成法	愛媛大学	FD/SD	遠隔(非同期)あり		Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	Ⅰ・Ⅱ	Ⅰ・Ⅱ	I-021
12月9日(木)・16日(木)	シラバス作成(ランチセミナー)	徳島大学	FD	遠隔(同期)		Ⅰ・Ⅱ			T-009
1月6日(木)	学生の学びを促すシラバスの書き方	香川大学	FD			Ⅰ			K-008
1月6日(木)	基礎から学ぶ学習評価法	香川大学	FD			Ⅰ			K-009
1月6日(木)	学生参加型授業の技法	香川大学	FD			Ⅰ			K-010
1月7日(金)	シラバス・授業を改善しよう	香川大学	FD			Ⅱ			K-011
1月7日(金)	事例から学ぶ授業外学修促進のコツ	香川大学	FD			Ⅰ			K-012
1月7日(金)	第17回大学教育カンファレンスin徳島	徳島大学	総合			Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ	T-010
1月13日(木)・20日(木)	学習のエビデンス収集・分析1(量的分析編)(ランチセミナー)	徳島大学	FD	遠隔(同期)		Ⅰ・Ⅱ			T-011
1月19日(水)	シラバスブラッシュアップワークショップ	高知大学	FD			Ⅰ・Ⅱ			Y-008
1月20日(木)～21日(金)	次世代リーダー養成ゼミナール(第4回)	愛媛大学	SD	対面・遠隔の併用					I-022
2月4日(金)～3月4日(金)	教職員のための学習支援入門セミナー	愛媛大学	FD/SD	遠隔(非同期)		Ⅰ・Ⅱ			I-023
2月7日(月)	新任教員のためのリフレクションセミナー	高知大学	FD			Ⅰ・Ⅱ			Y-009
2月7日(月)	能動的学修支援者必須!グループワークのためのファシリテーション入門	高知大学	FD			Ⅰ・Ⅱ			Y-010
2月10日(木)・17日(木)	学習のエビデンス収集・分析2(質的分析編)(ランチセミナー)	徳島大学	FD	遠隔(同期)		Ⅰ・Ⅱ			T-012
2月18日(金)	留学生とのコミュニケーション	愛媛大学	FD			Ⅰ・Ⅱ			I-024
3月中	愛媛大学教育改革シンポジウム	愛媛大学	総合			Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	I-025

掲載内容は2021年3月時点の予定です。プログラムの実施は状況に応じて変更・中止となる場合があります。
申込方法を含め、詳細はSPODホームページに掲載のイベント情報をご確認ください。
SPODホームページ ▶ https://www.spod.ehime-u.ac.jp/

教員・職員の方へ

SPODフォーラム

最新情報や過去の概要はこちら▶
https://www.spod.ehime-u.ac.jp/forum/

SPODフォーラムは、大学等の教職員が自らの能力開発のために役立つ、多種多様で
質の高いFD／SDプログラム、ならびに組織を越えた持続的な相互交流・関係づくりの場を提供します。

【SPODフォーラムの特徴】

1. 多彩な講師陣　2. 職場で使える実践型プログラム　3.SDプログラムも多数開講

【SPODフォーラム2021】

日　時 ／ **2021年8月25日（水）～27日（金）**

場　所 ／ **オンライン（Zoom）開催**

テーマ ／ **「New Normalの大学教育を考える」**

研修料 ／ **1. SPOD加盟校の教職員:無料**
2. SPOD加盟校以外の教職員:10,000円

申込み ／ **専用WEBフォームから申込み**
※申込期間等の情報はSPODホームページでお知らせします。

【参加者の声】

●地域や職種、専門分野の異なる教職員の方々と同じ問題意識をもって議論できる場であり、参加した後は職場での多職種や他の専門領域の方々への興味や理解が深まった。
●プログラム数が豊富で内容も多岐にわたるため、各プログラムの内容が自身の興味にタイムリーにフィットした。
●意欲にあふれた講師や受講者と交流し、今後の教育活動や学内運営業務に取り組む意欲を「充電」できた。

SPOD内講師派遣プログラム

加盟校へ希望調査を行い、SPOD内の研修講師を年1回無料で派遣します。対象にSPODと記載しているものは、開催校以外の加盟校教職員も参加可能です。プログラムに関することはSPOD事務局へお問い合わせください。

令和3年度SPOD加盟校内講師派遣プログラム一覧（開催県別）

開催校	プログラム名	日程	対象
徳島大学	学生の主体性を促す学習支援	6月10日（木）・17日（木）	SPOD
鳴門教育大学	事例から考えるハラスメント	8月5日（木）	学内
四国大学・四国大学短期大学部	ティーチング・ポートフォリオ入門～教育実践のリフレクション～	9月3日（金）	SPOD
徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部	ルーブリック作成入門	9月10日（金）	学内
徳島工業短期大学	現代学生の理解と関わり方	7月29日（木）	県内のSPOD
阿南工業高等専門学校	現代学生の理解と関わり方	8月31日（火）	
香川大学	後輩の成長を促すコーチング	7月30日（金）	県内のSPOD
香川県立保健医療大学	効果的なeラーニングの活用方法	9月1日（水）	SPOD
高松大学・高松短期大学	教職員のための危機管理	調整中	
香川短期大学	教学IR入門	8月20日（金）	学内
香川高等専門学校	若手・中堅職員のための判断力・決断力養成講座	8月24日（火）	SPOD
愛媛大学	ルーブリック作成入門	9月29日（水）	SPOD
愛媛県立医療技術大学	危機管理ケーススタディによる、学生支援体制の構築	8月11日（水）	学内
聖カタリナ大学・聖カタリナ大学短期大学部	ルーブリック作成入門	6月30日（水）	学内
松山大学・松山短期大学	カリキュラム評価の基礎知識	調整中	
松山東雲女子大学・松山東雲短期大学	教職員のための「アンガーマネジメントの基礎」	6月17日（木）	学内
岡山理科大学獣医学部	効果的なeラーニングの活用方法	6月11日（金）	学内
人間環境大学松山看護学部	現代学生の理解と関わり方	6月30日（水）	学内
今治明徳短期大学	組織の力を引き出す観察力養成講座	7月8日（木）	学内
新居浜工業高等専門学校	事例から考えるハラスメント	12月1日（水）	学内
弓削商船高等専門学校	効果的なeラーニングの活用方法	7月28日（水）	学内
高知大学	職員のための企画力養成講座	9月9日（木）	県内のSPOD
高知県立大学・高知工科大学	インストラクショナル・デザイン（ID／教育設計）を活用した企画・立案マネジメント	9月8日（水）	学内
高知学園大学・高知学園短期大学・高知リハビリテーション専門職大学	ルーブリック作成入門	8月25日（水）	学内
高知工業高等専門学校	学生の学ぶ意欲を引き出す授業とは?	5月31日（月）	SPOD

加盟校のニーズやリクエストに沿って講師を派遣します。各加盟校SPOD担当者を通じてご相談ください。

主に教員の方へ

新任教員研修

教員としてのキャリアパスの早期において基礎的な内容を学習できる新任教員等向けの研修を実施・公開しています。
このプログラムは、どのコア校が主催する新任教員研修を受講しても同様の効果が得られるよう、標準化されています。
（2020年度は一部研修をオンラインで実施）

- 徳島大学　授業設計ワークショップ
- 香川大学　新任教員研修会「よりよい授業のためのFDワークショップ」
- 愛媛大学　授業デザインワークショップ
- 高知大学　学生の学びを支援する授業準備ワークショップ

授業準備ワークショップ

【参加者の声】
●様々な分野の先生方との交流とシラバス、授業計画を拝見し、講義の運営や改善点について学ぶことができた。
●アクティブ・ラーニングをどのように授業に組み込むかについて理解が深まった。単に導入するのではなく、学生が本当の意味で主体となって活動ができるような動機づけの促しや実施のタイミングを学んだ。

FD担当者研修

FD担当者研修は、各大学におけるFDの企画や実施の担当者を対象とした研修です。各加盟校において、それぞれの大学の文脈に沿ったFD活動を行うことのできるFD担当者の養成を行います。今年度はSPODフォーラム2021で実施します。

【参加者の声】
●他大学とのグループワークを通じて情報を得ることができた。
●職員としてカリキュラム編成にどのように関わっていくことができるのか参考になった。
●所属大学のカリキュラムの問題点をよりしっかりと認識することができた。

ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ

各自の教育活動を振り返り、自身の教育理念、課題などを整理し、教育力向上、意識改革の一助となる「ティーチング・ポートフォリオ」（教育業績記録）作成に関するワークショップを実施・公開しています。
（2020年度は一部研修を対面とオンラインを複合して実施）

- ティーチング・ポートフォリオ作成ワークショップ
- アカデミック・ポートフォリオ作成ワークショップ
- ティーチング・ポートフォリオ更新ワークショップ（隔年開講）

【参加者の声】
●文字にすることで自身の教育理念や方法を整理することができたため大変有意義だった。
●自身の教育理念を振り返ることができ、自分がなぜ教育をしているのか、どうしたいのかが少しずつ明確になってきた気がした。

SPOD-FDプログラムのレベルについて

国立教育政策研究所が開発したFDマップ（FDプログラムを体系的に整理できる枠組〈右図参照〉）を利用して、SPOD-FDプログラムのレベル分類をおこなっています。FDマップでは、横軸にFDプログラムを実施する対象を示し、「ミクロ・レベル（授業・教授法の開発）」「ミドル・レベル（カリキュラム・プログラム開発）」「マクロ・レベル（組織の教育環境・教育制度の開発）」に分類しています。縦軸はFDを実施する対象者の能力開発の段階を示し、4つのフェーズに分かれています。各プログラムのレベルとフェーズは、本紙のプログラム一覧に提示しています。

フェーズ ＼ レベル	ミクロ **個々の教員** 授業・教授法	ミドル **教務委員** カリキュラム・プログラム	マクロ **管理者** 組織の教育環境・教育制度
Ⅰ. 導入（気づく・わかる）			
Ⅱ. 基本（実践できる）			
Ⅲ. 応用（開発・報告できる）			
Ⅳ. 支援（教えられる）			

図:FDマップのフレームワーク
参考・引用文献:国立教育政策研究所 FDer研究会『大学・短大でFDに携わる人のためのFDマップと利用ガイドライン』国立教育政策研究所,2009

主に職員の方へ

大学人・社会人としての基礎力養成プログラム

着任早々の新任職員対象のプログラムは、四国4県から対象職員が参集し、大学職員・社会人としての基礎から学びます。その後、段階を追うごとに部下及び上司との関係性、管理職員としての視点、人材育成に資する能力を培うことなど、それぞれのキャリア段階に応じた研修プログラムを提供しています。プログラムの受講に加えて、参加者間の交流を通じた職員ネットワークの構築にも繋がっています。
（2020年度は一部研修をオンラインで実施）

- 新任職員
- レベルⅠ（係員相当級の職員）
- レベルⅡ（係長・主任相当級の職員）
- レベルⅢ（課長・課長補佐相当級の職員）

【参加者の声】
●自分に必要な知識を得られた上に、他の大学職員方と交流できた。（新任職員）
●新任係長として、部下育成や危機管理について、これまでの対応を改めて振り返る良い機会になった。（レベルⅡ）
●管理職としての視点・役割について気づくことができた。（レベルⅢ）

次世代リーダー養成ゼミナール

次世代リーダー養成ゼミナールのしおりはこちら▶
https://www.spod.ehime-u.ac.jp/chosa/jisedaishiori/

次世代のトップリーダーとして大学等の経営を担うために必要な「知識」「技能」「態度」を段階的に学び・修得する約120時間の総合研修プログラムを提供しています。本ゼミナールは、2年間で8回（1回あたり2～3日間）の日程で実施しており、プログラムは、「講義」「プロジェクト」「SD実践・演習」の3つの柱で構成されています。受講者は所属機関の長から推薦を受けた少数精鋭の職員です。

【参加者の声】
●プレゼン能力やコミュニケーション能力は、今回のゼミを通して大きく伸びたのではないかと感じる。また、いろいろな高等教育に関する理論や知識を学んだことで、自分の意見に説得力を持たせるにはどう議論を展開していけばいいのかを、さまざまな講義を通じて学ぶことが出来た。
●意見が違うプロジェクトメンバーとの折衝を行う能力や、計画したことをやり切る力を身につけることが出来た。また、データを分析し、今後の課題を発見するという能力も身につけることが出来た。

職員のための講師養成講座

SPODでは、各大学等のSDの自立的運営を目指しており、受講者が研修講師として必要な心構え、知識、技法を身に付け、将来のSDプログラム講師を務めることができる研修プログラムを提供しています。

【参加者の声】
●伝えたいことが、プレゼンの仕方によって5分で大成功することがわかった。それほどプレゼンは大切であることを再認識できた。細かな要素も大切であることを理解した。（手の位置、間の置き方等々）
●改めて自分を見つめ直す機会になった。苦手意識を克服するための知識・スキルを知ることができた。普段いかに考えていないかということに気付かされました。

SPOD-SDCについて

＜SPOD-SDCの資格認定基準＞

1. SPODーSD（又は自大学におけるSD）講師を務めることができる。
2. 職員のキャリアプランニングをサポートすることができる。
3. 大学等における職員人材育成ビジョンの構築方法について説明することができる。
4. 大学等におけるSDプログラムの企画・立案ができる。
5. スタッフ・ポートフォリオの有益性を説明することができる。

※認定者:32名（国／公／私）(2021.3.31 時点)

SPOD-SDCとは?
SDコーディネーターの養成プログラムや次世代リーダー養成ゼミナールの修了者等で、資格認定基準を満たし、諸手続きを経て審査に合格した者には、SPOD-SDC資格が認定されます。SPOD-SDCの認定を受けた者は、所属大学等のSD推進に加えて、新任職員研修やSPODフォーラムなどの研修講師としても活躍しています。

各プログラムの詳細内容は SPODホームページをご覧ください

「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」（SPOD）とは

2008年度に設立し、四国地区の国公私立大学・短期大学（四国地区に一部の学部等を置く大学を含む）及び高等専門学校によって構成され、加盟校の共同事業として運営しています。本ネットワークでは、質の高い教育を提供するため、4県に位置する「ネットワークコア校」を中心に、加盟校が協力・連携して、教職員の能力開発（FD・SD）に努めています。資源を共有することで、加盟校は、単独の組織では成し得なかったプログラムやサービスを享受することができます。ネットワークの活動を通じて、学生の豊かな学びと成長を支援する、実践的力量をもった「高等教育のプロフェッショナル」を四国から輩出することを目指しています。メインイベントの一つであるSPODフォーラムは2009年から実施しており、近年では四国の外からも多くの方にご参加いただいています。

SPOD案内チラシはこちら►https://www.spod.ehime-u.ac.jp/pdf/spod_chirashi.pdf

SPODは2018年に設立10周年を迎えました。

SPODではメールマガジンを配信しています。登録はホームページの登録フォームで随時受け付けています。

各種研修プログラムのお申し込みについて

SPODホームページに各プログラムの詳細を掲載しています。
お申込方法や開催に関する情報はSPODホームページでご確認ください。
SPODフォーラムは受付期間中に掲載される専用の申込フォームからお申し込みください。

※各プログラムには受講定員があります。そのため、申込受付は先着順とさせていただきます。
※プログラムの開催は状況によって変更・中止となる場合があります。

URLはこちら►
https://www.spod.ehime-u.ac.jp/

お問い合わせ先

	FDプログラム	SDプログラム
徳島大学 〒770-8502 徳島県徳島市南常三島町1-1 https://www.tokushima-u.ac.jp/	**学務部教育支援課教育企画室** TEL:088-656-7679　FAX:088-656-7688 E-mail:kykikakuk@tokushima-u.ac.jp	**総務部人事課SD担当** TEL:088-633-7017　FAX:088-633-7474 E-mail:jinjihosak@tokushima-u.ac.jp
香川大学 〒760-8521 香川県高松市幸町1-1 http://www.kagawa-u.ac.jp/	**教育・学生支援部修学支援グループ** TEL:087-832-1153　FAX:087-832-1155 E-mail:gakusenm4@kagawa-u.ac.jp	**企画総務部給与福利グループ** TEL:087-832-1044　FAX:087-832-1054 E-mail:jinsenm@kagawa-u.ac.jp
愛媛大学 〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番 https://www.ehime-u.ac.jp/	**教育学生支援部教育企画課能力開発室** TEL:089-927-8922 E-mail:opar@stu.ehime-u.ac.jp	**教育学生支援部教育企画課SD担当** TEL:089-927-9154 E-mail:spod@stu.ehime-u.ac.jp
高知大学 〒780-8520 高知県高知市曙町二丁目5-1 http://www.kochi-u.ac.jp/	**学務部学務課** TEL:088-844-8144　FAX:088-844-8367 E-mail:y-spod@kochi-u.ac.jp	**総務部人事課SD担当** TEL:088-844-8584　FAX:088-844-8119 E-mail:kj08@kochi-u.ac.jp

研修料について（SPOD加盟校外の方へ）

SPODは、加盟校の皆様の会費によって運営しています。そのため、原則としてSPOD加盟校以外の教職員の皆様が研修プログラムを受講する場合には、研修料を徴収させていただきます。研修料については下の表をご参照ください。ただし、下の表に関わらず外部委託する研修プログラムの研修料は、委託費の総額を受講定員で除した金額とします。

SPOD加盟校の教職員は無料!

区　分	2時間以下のプログラム	4時間以下のプログラム	1日で終了するプログラム	1泊2日のプログラム	2泊3日以上のプログラム	SPODフォーラム（受講時間、日数にかかわらず）
研修料	2,000円	4,000円	6,000円	12,000円	18,000円	10,000円

（平成２８年３月２４日ネットワーク総会承認）

ＳＰＯＤの将来構想について

今年度，ＳＰＯＤでは平成 27 年 10 月 21 日に愛媛大学でＳＰＯＤ将来構想ワーキングを実施し，ＳＰＯＤの今後の取組内容（将来構想）について検討した。その検討結果を基に，平成 27 年 12 月にメール審議，平成 27 年 12 月 21 日にコア運営協議会の場で意見交換を行い，以下のとおりＳＰＯＤの将来構想案（長期的方針，中期的方針）を作成した。

ＳＰＯＤの将来構想案

長期的方針　※～平成３５年度

１．ＳＰＯＤという名称は継続的に使用する
　　能力開発の地域ネットワークのリーダーとしてプレゼンスを高めていく
２．ＳＰＯＤフォーラムを国内最高の教職員研修の機会にする
　　既存のＦＤ・ＳＤプログラムをフォーラムに集約する
　　ポスターセッションなどの相互研修機能を強化する
３．ＳＤの取り組みを発展させる
　　ＳＤ義務化などの政策へ対応する
　　ＳＤのプログラムおよび教材を開発する
　　講師派遣事業を行う
４．ＦＤの取り組みは焦点化して取り組む
　　ＳＰＯＤフォーラムにおいて多様なＦＤを提供する
　　各加盟校でのＦＤ担当者の養成を支援する
　　加盟校で実施するプログラムを公開する
５．持続可能なＳＰＯＤの組織体制を構築する
　　各加盟校のＦＤ，ＳＤ戦略に組み込む
　　長期的にＳＰＯＤフォーラムの開催校を確定する
　　安定的な財政基盤を維持する

中期的方針（リーフレット改訂を含む）　※～平成２９年度

ＦＤ・ＳＤ共通
ＦＳ－１　ＳＰＯＤフォーラムの開催
ＦＳ－２　コンサルティング・講師派遣事業
ＦＳ－３　ＦＤ・ＳＤに関する調査研究
ＦＳ－４　情報提供サービス

ＦＤ

Ｆ－１　ＦＤ担当者の養成

Ｆ－２　新任教員研修の実施、公開

Ｆ－３　ティーチングポートフォリオ研修の実施

Ｆ－４　各加盟校におけるプログラムの公開

ＳＤ

Ｓ－１　ＳＤプログラムの体系的・段階的・継続的実施

Ｓ－２　次世代リーダー養成プログラムの実施

Ｓ－３　ＳＤ講師養成によるＳＰＯＤ−ＳＤの継続的な実施

Ｓ－４　ＳＰＯＤ－ＳＤＣの輩出

Ｓ－１　ＳＤプログラムの体系的・段階的・継続的実施

（ａ）　大学人・社会人としての基礎力養成プログラムの実施

職務遂行力（テクニカルスキル），人間力（ヒューマンスキル），管理・運営力（マネジメントスキル），等を養成するプログラム

（ｂ）　職務別能力養成プログラムの実施

学務系職員，社会連携系職員，国際連携系職員，等に必要な能力を養成するプログラム

Ｓ－２　次世代リーダー養成プログラムの実施

次代のトップリーダーとして大学等の経営を担うために必要な「理論」「技能」「態度」を段階的に学び・修得する 140 時間を超える総合研修プログラム

Ｓ－３　ＳＤ講師養成によるＳＰＯＤ−ＳＤの継続的な実施

自律（立）的運営を目指し，ＳＰＯＤ−ＳＤプログラムにより知識・技能・態度を身につけた職員自らが，次のＳＰＯＤ−ＳＤプログラムの講師となるサイクルの確立

Ｓ－４　ＳＰＯＤ－ＳＤＣの輩出

自大学のＳＤ活動を振り返り，強みと課題を理解したうえで，新しい情報や他者からの助言を参考に課題の解決策を見出せるＳＤの実践的指導者（ＳＤコーディネーター／ＳＤＣ）の養成

【参　考】

（１）将来構想ＷＧ構成員

徳島大学　総合教育センター教育改革推進部門准教授　宮田政徳
香川大学　大学教育基盤センター能力開発部准教授　葛城浩一
愛媛大学　教育・学生支援機構教育企画室長　小林直人◎（ＳＰＯＤ企画・実施統括者）
　　教育・学生支援機構教育企画室副室長　中井俊樹
　　広報室（兼）教育・学生支援機構教育企画室講師　阿部光伸
　　教育学生支援部長　吉田一惠
　　教育学生支援部教育企画課長　神智彦
高知大学　大学教育創造センター准教授　立川明
※将来構想ＷＧの座長は，◎印の者。

（２）将来構想ＷＧの開催記録

平成25年度第1回
　日時：平成26年3月20日（木）１６：４５～１７：３０
　場所：愛媛大学愛大ミューズ３階ミーティングルーム
　議題：ＳＰＯＤ将来構想ワーキンググループにおける議論の進め方について
平成26年度第1回
　日時：平成26年6月24日（火）１３：３０～１５：３０
　場所：愛媛大学愛大ミューズ３階会議室
　議題：ＳＰＯＤの今後の運営について
平成26年度第２回
　日時：平成26年10月29日（水）９：３０～１７：００
　場所：愛媛大学愛大ミューズ３階会議室
　議題：ＳＰＯＤ将来構想，ＳＰＯＤ取組（講師派遣，フォーラム等）の見直しについて
平成26年度第３回
　日時：平成27年1月
　場所：メール審議
　議題：ＳＰＯＤ将来構想ワーキングまとめ（案）について
平成27年度第１回
　日時：平成27年10月21日（水）　１３：３０～１７：００
　場所：愛媛大学愛大ミューズ３階会議室
　議題：ＳＰＯＤ取組内容の検討について、ＳＰＯＤフォーラムの持ち回りについて
平成27年度第２回
　日時：平成27年12月
　場所：メール審議
　議題：ＳＰＯＤの将来構想案について